

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科: 総合的な探究の時間 科目: 総合的な探究の時間 単位数: 1 単位

対象学年組: 第2学年 1組~ 8組

教科担当者: (2学年担任)

使用教科書: (なし)

使用教材: (インスパイア・ハイ)

【知識及び技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成

【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現

科目 総合的な探究の時間 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識および技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	自らの問いを立てる準備をすること。	インスパイア・ハイのセッションで多様なトピックの話を聞き、自分の興味関心のあることを掘り下げたり、視野を広げたりする。	聞いた内容について生徒同士で話し合い、考えを深めようとしている。また、感想文などで自分の考えをまとめることができる。	○	○	○	8
	自らの問いを立てること。	インスパイア・ハイのプロジェクトを始めるために、自らの問いを立てること。	自分の興味関心や社会課題に関連した問いを立て、インスパイア・ハイのプロジェクトを作成し始めていること。	○	○	○	6
	自らの問いを深めること。	インスパイア・ハイのプロジェクトで、自らの問いに対して仮説を立て、検証し、まとめること。	プロジェクトが順調に進んでいること。また、内容が十分に深まっていること。	○	○	○	10
2 学 期	プロジェクトの発表をすること。	完成させたプロジェクトをクラス内で発表すること。	他者に伝わるように発表を工夫していること。発表を聞き、質問したり感想を書いたりすること。	○	○	○	6
	プロジェクトの発表をすること。	学校全体でプロジェクトを発表すること。	他者に伝わるように発表を工夫していること。発表を聞き、質問したり感想を書いたりすること。	○	○	○	4
3 学 期	進路決定に向けて、自己理解を深めること。	プロジェクト全体の振り返りを行い、今後の進路活動につなげること。	振り返りの内容について、周囲と共有し、考えを深めること。感想文などで考えをまとめること。	○	○	○	2
	合計						

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科：総合的な探究の時間 科目：総合的な探究の時間 単位数：1 単位
 対象学年組：第3学年 1組～8組
 教科担当者：(3学年担任)
 使用教科書：(なし)
 使用教材：(なし)

- 【知識及び技能】個々の進路実現に向けて、自己の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に着ける。
 【思考力、判断力、表現力等】自らの興味・関心や職業観に基づき、情報を集め、整理・分析して、進路活動に活かすことができるよ
 【学びに向かう力、人間性等】進路実現に向けて主体的・協働的に取り組む。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個々の進路実現に向けて、自己の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に着ける。	自らの興味・関心や職業観に基づき、情報を集め、整理・分析して、進路活動に活かすことができるようにする。	進路実現に向けて主体的・協働的に取り組む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	小論文： 自己の体験や経験を他者に伝わるように文章で表現する	与えられたテーマについての作文を制限時間の中で行う	制限時間内で設定した時数で作文が書けている より読み手の興味を引くような書き方が出来ている	○	○	○	4
	模擬試験： 模擬試験を通して実力診断を行う	大学・短大・専門学校・看護医療系、各分野ごとに模擬試験を行う。	現時点での実力を発揮できている	○	○	○	4
	分野別進路探求 分野ごとに進路についての幅広い知識を得る	進路分野に分かれて分野ごとの進路探求を図る 必要に応じて教員との面談を行い、進路理解を深めていく	自分の進路について情報を集め、比較検討し、自分の将来像について考えることができている	○	○	○	8
2 学期	分野別進路探求 分野ごとに進路についての幅広い知識を得る	進路分野に分かれて分野ごとの進路探求を図る 必要に応じて教員との面談を行い、進路理解を深めていく	自分の進路について情報を集め、比較検討し、進路対策ができる	○	○	○	12
	模擬面接： 自分の進路に合わせて模擬面接を行う	個別指導により、指定校推薦・総合型・学校推薦型・就職活動に対応できる力を養う	面接の流れや作法について理解し、自分についてアピールできている	○	○	○	4
3 学期	個別指導： 個々の進路に合わせて進路指導を行う	個別指導により、一般入試に対応できる力を養う	自分の進路について情報を集め、比較検討し、進路対策ができる	○	○	○	14
							合計 46